

高野口小でがん授業 橋本・紀和病院



がんの予防法を児童たちに伝える梅村医師（橋本市で）

橋本市の紀和病院は15日、市立高野口小でがんの理解を深める出前授業を行い、6年生児童と保護者の計約50人が聞いた。がんを通じて命の大切さを知ってもらおうと、同院は2015年から出前授業を実施。この日は乳がん治

療を専門とする梅村定司医師が講師を務めた。酒やたばこ、脂っこい食事を控えるなどの生活を意識すれば、多くは予防できると説明した梅村医師は「2人に1人が、がんになる時代。周りの人が病気になるから、寄り添ってあげて」と呼びかけた。

祖父をがんで亡くしたという安田結衣さん(11)は「勉強になった。父に『お酒を飲み過ぎないようにしてね』と伝えたい」と話した。